

5領域

1歳から4歳

5歳児

幼児期の終わりまでに育てほしい姿

健やかにのびのびと育つ

身近な人と気持ちが通じ合う

身近な物と関わり感性が育つ



心地よく生活する



遊びの中で十分に体を動かす



様々な食品に慣れる



心の通い合い



「ちょうだい」「ありがとう」



絵本にふれる



手触りを楽しむ



手や指を使って遊ぶ



音を楽しむ

知識及び技能の基礎

思考力、判断力、表現力等の基礎

学びに向かう力、人間性等

健康

人間関係

環境

言葉

表現



運動遊び



おいしく食べる



階段を自分で降りる



山登り



そら豆の皮むき



どろんこ遊び



入れてあげるよ



順番、順番!



お友達と一緒に!



どうしたらこけないか
どうしたらこけないか
どうしたらこけないか
どうしたらこけないか



花びらとばし



氷と遊ぶ



大きなキュウリと対面



おだんご並べ



絵本を楽しむ



宅急便やさんごっこ



雨と遊ぶ



新聞遊び



自然の中で思いっきり体を動かす



夏は毎日水遊び



掃除、後片付け



ルールを作って遊ぶ



包丁で野菜切り



自分たちでホットケーキ作り!



作品作り



小さな子のお世話



自作劇の公演



順番を守る



スリッパをそろえの輪の広がり



小学校探検



地域の老人クラブとの交流



キャンプの準備のために
近くのスーパーへ買い物に!



虫がいるよ。しらべてみよう!



これなに?



このどんぐりの名前は?



ざつまいもほり



あじさいふわふわ、いい気持ち!



冬芽を発見!



交通ルールを守る



重さくらべ



花びらの数を並べてかそえたよ



自分の考えを発表す



文字を使って伝える



紙コップのお城作り



土粘土で焼物を作る



体験したことを絵に表現する

健康な心と体

園における生活の中で、充実感をもって自分のやりたいことに向かって心と体を十分に動かせ、見通しをもって行動し、自ら健康で安全な生活を作り出すようになる。

自立心

身近な環境に主体的関わり様々な活動を楽しむ中で、しなければならないことを自覚し、自分の力で行うために考えたり、工夫したりしながら諦めずにやり遂げることで達成感を味わい、自信をもって行動するようになる。

協同性

友達と関わる中で、互いの思いや考えなどを共有し、共通の目的の実現に向けて、考えたり、工夫したり、協力したりし、充実感をもってやり遂げるようになる。

道徳性・規範意識の芽生え

友達と様々な体験を重ねる中で、してよいことや悪いことが分かり、自分の行動を振り返ったり、友達の気持ちに共感したりし、相手の立場に立つて行動するようになる。また、きまりを守る必要性が分かり、自分の気持ちを調整し、友達と折り合いを付けながら、きまりをつくり、守ったりするようになる。

社会生活との関わり

家族を大切にしようとする気持ちをもつとともに、地域の身近な人と触れ合う中で、人との様々な関わり方に気付き、相手の気持ちを考えたり、自分が役に立つ喜びを感じ、地域に親しみをもつようになる。また、園内外の様々な環境に関わる中で、遊びや生活に必要な情報を取り入れ、情報に基づき判断したり、情報を伝え合ったり、活用したりするなど、情報を役立てながら活動するようになるとともに、公共の施設を大切に利用するなどして、社会とのつながりなどを意識するようになる。

思考力の芽生え

身近な事象に積極的に関わる中で、物の性質や仕組みなどを感じ取ったり、気付いたりし、考えたり、予想したり、工夫したりするなど、多様な関わりを楽しむようになる。また、友達の様々な考えに触れる中で、自分と異なる考えがあることに気付き、自ら判断したり、考え直したりするなど、新しい考えを生み出す喜びを味わいながら自分の考えをよりよいものにするようになる。

自然とのかかわり・生命尊重

自然に触れて感動する体験を通して、自然の変化などを感じ取り、好奇心や探究心をもって言葉などで表現しながら、身近な事象への関心が高まるとともに、自然への愛情や畏敬の念をもつようになる。また、身近な動植物に心を動かされる中で、生命の不思議さや尊厳に気付き、身近な動植物への接し方を考え命あるものとしていたわり、大切にすることを覚えるようになる。

数量・図形・標識や文字等への関心・感覚

遊びや生活の中で、数量や図形、標識や文字などに親しむ体験を重ねたり、標識や文字の役割に気付いたりし、自らの必要感に基づきこれらを活用し、興味や関心、感覚をもつようになる。

言葉による伝え合い

保育教諭等や友達と心を通わせる中で、絵本や物語などに親しみながら、豊かな言葉や表現を身に付け、経験したことや考えたことなどを言葉で伝えたり、相手の話を注意して聞いたりし、言葉による伝え合いを楽しむようになる。

豊かな感性と表現

心を動かす出来事などに触れ感性を働かせる中で、様々な素材の特徴や表現の仕方などに気付き、感じたことや考えたことを自分で表現したり、友達同士で表現する過程を楽しんだりし、表現する喜びを味わい、意欲をもつようになる。

個別の知識・理解

小学校以上

思考力・判断力・表現力等

学びに向かう力、人間性等